

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひろせ			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 12日 ~ 2025年 2月 26日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数)	13
○従業者評価実施期間	2025年 2月 12日 ~ 2025年 2月 21日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・本人の意見や思いを尊重しています ※より強化・充実を図ることが期待されること	・集団活動への参加を渋った場合でも、【同じ部屋に入る】 【他利用者の活動の様子を見る・聞く】など、その時々、個々人に合わせた参加の仕方を自己選択出来るようにしています ・自由時間は、個々にやりたいことを比較的自由に選択し、過ごせるようにしています	・【苦手かもしれないけれどもやってみよう】【お友達と一緒になら出来るかも】など、参加の仕方の選択肢を増やして、活動に取り組めるようにしていきます ・〇〇さんと遊びたい、職員におもちゃを出してもらいたいなど、人との関わりかたを学ぶ場面を提供できるようにしていきます
2	・様々なことを経験できるように、施設外での活動や季節の行事を取り入れています	・地域の公園や屋内遊び場等へ出掛けて遊ぶことで、活動場所での約束事やルールを知ったり、初詣や稲刈り体験、あんぽ柿作り等の季節の行事を取り入れたりして、子どもたちの体験を広めています。	・活動ごとの振り返りをしっかりと行い、利用者ごとの活動における隠きや、全員での約束事などを改めて確認をし、次回につなげられるようにします
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われる	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・玄関からロッカーへ行くまでの利用者の動線におもちゃや本があることで行動が止まってしまい、次の行動に移るのに時間がかかることがあります	・事業所の建物の構造上、大幅な変更は難しいです	・ロッカーやおもちゃ、本の位置を変更したり、来所後のスケジュールを明確にして伝えたりするなどして、行動パターンを習慣化できるようにしていきたいと思います
2	・地域交流が少ない	・地域に出ることが、公園や施設外遊び場へ出掛けることになるとどまり、他事業所や地域の方との交流をする時間的余裕がないのが現状です	・他事業所の児童との交流の機会を設けたり、子ども食堂などに参加したりして、地域とのつながりを広めてきたいと思います
3			